

施策評価調書(4年度実績)

				施策コード	Ⅲ-1-(7)	
政策体系	施策名	変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援	所管部局名	教育庁		
	政策名	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	関係部局名	教育庁		
				長期総合計画頁	135	

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	多様な学習活動への支援	社会全体の「協育」力の向上	コミュニティの協働による 家庭教育支援の推進

【Ⅱ. 目標指標】

	指 標	関連する 取組No.	基準値		4年度			6年度	目標達成度(%)											
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125							
i	「協育」ネットワークの取り組みに参加する地域住民の数(万人)	②③	H26	7.8	10.9	9.5	87.2%	11.0												
ii	公立図書館の利用者数(万人)	①	H26	229	266	181	68.0%	268												

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i	達成 不十分	地域と学校の協働活動の好事例を発信することに努め、参加人数は再び増加に転じたが、新型コロナウイルスの影響からの回復途上であり、目標値を達成できなかった。	著しく 不十分
ii	著しく 不十分	新型コロナウイルスの影響による利用制限が続いたことで、来館者数がコロナ禍以前の水準まで回復せず目標を達成できなかったが、昨年度と比べ、親子を対象とした読書イベントの開催や非来館型サービスの提供等により利用者数は増加している。	

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・中津市、日出町の婦人会が主体となり、公民館やコミュニティーセンターにおいて、独居の高齢者の支援や子どもの体験活動支援、地域めぐり等、様々な地域活動を実施した。 ・佐伯市や日田市での講演会の開催、宇佐市、別府市、玖珠町の公民館での学習会や外国人との交流会の開催により、社会教育施設を核とした「やさしい日本語」の県内への普及に取り組んだ。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による放課後等の体験活動や学習支援などの活動が増加した。(R3年度:276教室、R4年度:293教室) ・大分市内4教室で、個々の希望や学力に応じたきめ細かい指導を行い、高卒認定試験に学習支援利用者7名が合格した。 ・社会教育、特別支援教育、障害福祉の連携体制を構築し、障がい者の生涯学習に関する全県的なニーズ調査や社会教育施設等での講座を実施した。(R4年度:15講座) ・森林環境学習指導者の養成と幼児及び児童生徒への学習機会の提供を行い、幼児期から木や森の魅力を体感できる機会拡充を図ることができた。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援員による保護者対象の家庭教育学級や相談活動など、県内の多くの地域で多様な家庭教育支援活動が実施され、2,552人の地域住民が参加した。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	女性の地域活動活性化支援事業	100.0	330
	外国人とのコミュニケーション拡大事業	119.1	330
②	おおいた学びのステップアップ支援事業	102.7	330
	生涯を通じた障がい者の学び支援事業	136.0	331
	「森の子学校」体験活動推進事業	114.7	331
	森林環境学習促進事業	117.3	332
②③	学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業	86.8	331

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○社会教育委員会議(R5.2)
 ・学校教育と社会教育の連携による「学校を核とした地域づくり」に向け、人材育成や多様なプログラムの提供等、市町村へのさらなる支援を期待する。

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
C	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体との交流を取り入れた研修会の充実や、アドバイザーを活用した実践の検証の取り組みを通して、地域活動を行う女性リーダーの実践力向上を図る。 ・電子書籍の拡充、郷土資料等のデジタル化など、県立図書館の多様な利用を促進する。 ・公民館等を活用した「やさしい日本語」の全県へのさらなる定着を図るとともに、観光や医療・福祉等多様な分野との協働を進める。 ・地域学校協働活動推進員等の学校運営協議会への参画を促進し、多様な関係機関や関係者との連携により、活動に参加する地域住民の増加につなげる。 ・高卒認定試験合格に向けて、チラシの配布、広報番組等による広報活動を充実させるとともに、大分市以外でのサテライト教室の実施の拡大、オンライン配信サービス等を活用し学習相談・支援の利用者増を目指す。 ・香々地・九重青少年の家を活用した自然体験活動の充実を図り、森林環境学習の参加者の増加につなげる。 ・アンケート調査で森林・林業への興味・関心の高まりが見られた結果をもとに、広報を強化し、森林・林業教育のプログラム実践協力校15校を目指す。 ・県内各地の家庭教育支援部会の設置促進と支援活動充実のため、家庭教育支援員の育成に向けた研修会を実施する。